

## ラーニング・コモンズを活用した学習支援の可能性

オーガナイザ：金子大輔（北星学園大学）

近年、多くの大学にラーニング・コモンズが設置されるようになってきている。各大学によって、運用の仕方や利用率等に違いはあるが、ラーニング・コモンズはおおむね、学生の学習支援の場として活用されていることが多いといえる。北星学園大学では、2015年10月のラーニング・コモンズ開館以降、ラーニング・コモンズを学生の「主体的な学び」を支援する場として位置づけ、そのための活動を行ってきた。たとえば学生同士の学び合いや学びのサポートを目的に2014年度に発足した「北星ピア・サポーター」は、ラーニング・コモンズを中心に精力的に活動しており、本学学生の学びの質の向上に寄与している。

本セッションではまず、北星学園大学におけるラーニング・コモンズについて、その理念や活用事例を紹介する。そのため、ラーニング・コモンズの設置や学習支援等に実際に取り組んで来た3名に話題提供をしていただく。

その後ラーニング・コモンズに移動し、実際の施設や利用例について紹介する。これらを通して、学生の主体的な学習活動におけるラーニング・コモンズの役割や、学生支援にあり方についてセッションの参加者とともに議論したい。

開催日時：9月4日(火) 10:00-11:50

### プログラム

- 10:00 趣旨説明  
金子大輔（北星学園大学）
  
- 10:05 「ラーニング・コモンズ設置の経緯および理念」  
佐藤淳哉（北星学園大学学習サポートデスク）
  
- 10:25 「ラーニング・コモンズにおける個別学習支援について」  
米谷さくら（北星学園大学学習サポートデスク）
  
- 10:45 「ラーニング・コモンズを利用したアカデミックスキルの習得支援」  
永井暁行（北星学園大学文学部助教）
  
- 11:05 ラーニング・コモンズへ移動  
施設見学，質疑応答等
  
- 11:50 終了（適宜解散）